【実施区域・面積】

熊本県阿蘇満願寺保護区・0.5ha

【生態系タイプ】

草原・湿地 生態系

【実施区域の状況】

希少野生植物「オグラセンノウ」の生育地として、平成17年に熊本県条例により「生育地保護区」に指定。高茎型湿生草原に分類されるが、近年は植生遷移やヨシの侵入により湿地環境が劣化。

【目標】

希少野生植物「オグラセンノウ」が成育できる環境を整備し、生態系を維持する。

【主な活動内容】

希少野生植物「オグラセンノウ」の保護を目的に、ヨシやススキの下草刈り・集草・搬出作業を実施し、太陽光が届きやすい環境を維持。

【モニタリング計画】

毎年7月（1回/年）に目視によるモニタリングを実施。
活動の有効性や計画立案の助言は、熊本県希少動植物検討委員会に依頼

【実施体制】

アイシン九州株式会社：全体管理、活動運営、活動、モニタリング
熊本県自然保護課・阿蘇地域振興局：活動、モニタリング、地主との調整
熊本県希少動植物検討委員会：活動、モニタリング、専門的助言
アイシングループ関連会社：活動



【計画期間】

2026年3月～2031年2月